

2025 年 10 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社KYORITSU
代表者名 代表取締役社長 景山 豊
(コード: 7795 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理統括 田坂 優英
(電話番号: 03-5248-5550)

株式譲渡契約締結に伴う子会社化に関するお知らせ

当社は、2025 年 10 月 7 日開催の取締役会において、有限会社丸正北海総業(以下「丸正北海総業」)の全株式を取得し子会社化することについて決議し、株式譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

当社は「情報デジタル事業」「プリントメディア事業」「環境事業」「BPO 事業」の 4 事業の収益性と成長性の位置づけを明確にし、戦略的に経営資源を配分すべく事業計画を策定し邁進しております。その中で、環境事業は新規・成長分野と位置づけ成長戦略的な M&A と設備投資により収益の拡大を目指しております。

丸正北海総業の子会社化により、(株)KYORITSU はリサイクル部材の回収エリアの拡大、そしてプラスチックから金属に至るまでの部材回収スキームの拡大により、環境事業の全国規模への成長が可能になると判断しました。

丸正北海総業の活動拠点である北海道・道央エリアでのリサイクル事業の拡大と、既存グループ会社の持つ、中国・関西地方や関東圏でのプラスチックリサイクルおよび金属リサイクル、それぞれのネットワークを相互に活かし全国へトリサイクル領域を広げることで、資源循環型社会の実現ならびに企業価値向上を目指してまいります。

2. 今後の見通し

当期の連結業績に与える影響については軽微であると見込んでおりますが、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

また本取引におけるシナジーの影響及び今後の取り組みにつきましては、添付の「参考資料」をご参照ください。

以上

グループネットワークを活かしたシナジー拡大

～ 資源循環型社会の実現を目指す ～

M&A

(有)丸正北海総業

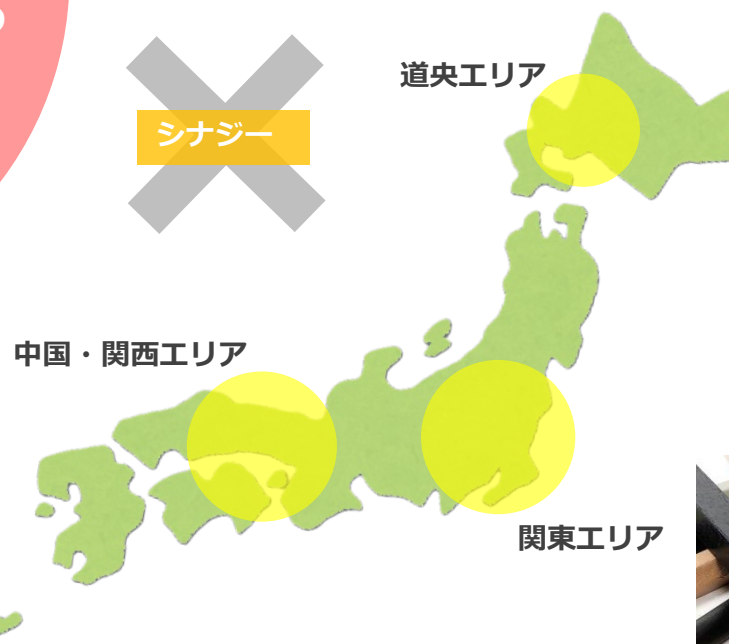
◆ 札幌市を中心に建築廃材などの
収集運搬および中間処理業を行う

◆ 廃材は中間処理を行い、一部の
鉄スクラップを商社へ販売

◆ 設立36年、地域密着型

- ・ 情報、技術、設備の相互補完
- ・ 人材の採用
- ・ 育成の協力
- ・ 事業規模の拡大

- ・ 全国ネットワークの構築
- ・ 収集運搬、最終処分場の共有
- ・ リサイクル技術の共有
- ・ 車両や重機の相互補完



KYORITSUの環境事業



プラスチック類再生

循環型リサイクル資材「PLABO」



一般・産業廃棄物処理

解体、運搬、処分まで一貫して対応



RPF燃料製造

廃プラスチックから石炭代替燃料へ



生分解性プラスチック

自然に還るプラスチック



金属リサイクル

資源循環型社会への貢献

